

# 牧草用輸入ラップフィルムの 実用性確認試験

JAとまこまい広域

池川 勝利



現行1



現行2



試験1

## 試験目的

牧草用輸入ラップフィルムの実用性確認試験

## 試験作物 及び品種

牧草

## 試験資材 及び数量(規格)

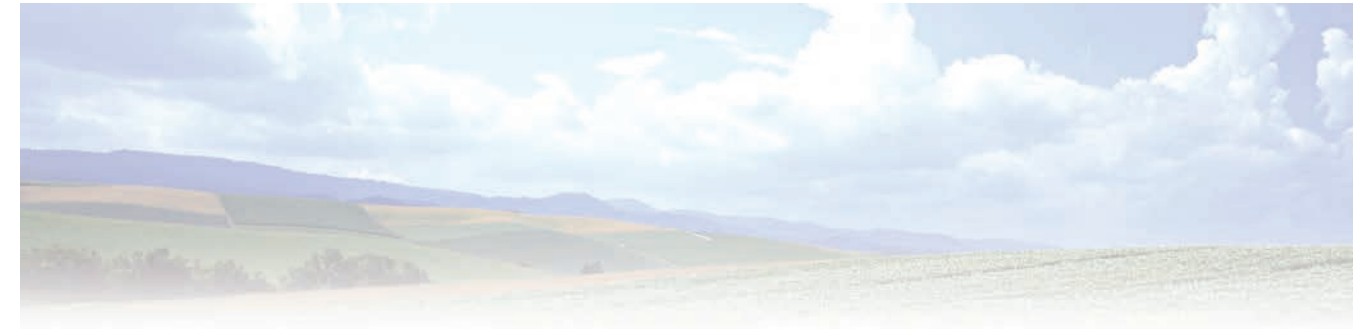
グラスワインド(白) (0.025mm×500mm×1800m)

## 慣行資材

ファームベール(白) (0.025mm×500mm×1800m)

## 資材使用期間

10月15日～



## 試験結果

### (1)作業性について(慣行品との比較)

ラップマシンには問題なく装着できた。巻く作業についても現行品と大きな差はなかった。

### (2)資材の強度・耐久性・崩壊性について

現行品に比べ、多少伸びがあり、巻いている最中は薄く感じたが、現行品と同様4回巻で巻くことができた。

## モニター感想

巻いている際、多少薄く感じたが、現行と同じ巻回数で作業できた。今後保管して、耐久性・中身の保管状況を確認していきたい。保管状況の問題がなく、価格的にも現行品に比べ、安価であれば使用できると思われる。

## JA担当者の感想(機械燃料課 山崎課長)

多少、作業中に薄く感じたという懸念はあったが、現行と同じ巻回数で作業して、今のところ問題ないと評価を受けたので安心した。今後の保管状況が現行品と変わらなければ、取扱を検討したいと考える。

## 今後の使用について

継続して使用したい。

1 クリント

2 高温対策

3 害虫忌避効果

4 滑雪効果

5 生分解性マルチ

6 その他

7 酪農資材